



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月14日

上場取引所 東 大

上場会社名 日本基礎技術株式会社

コード番号 1914 URL <http://www.jafec.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 中原 巖

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 事務管理本部長

(氏名) 田中 邦彦

TEL 03-3476-5701

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	7,038	△7.8	△567	—	△485	—	△595	—
23年3月期第2四半期	7,632	—	△81	—	43	—	△278	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △667百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △255百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△20.85	—
23年3月期第2四半期	△9.74	—

(注) 平成23年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成22年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	26,569	21,359	80.4	747.60
23年3月期	30,265	22,112	73.1	773.95

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 21,359百万円 23年3月期 22,112百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,200	1.3	△70	—	40	1.0	△120	—	△4.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	30,846,400 株	23年3月期	30,846,400 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	2,275,788 株	23年3月期	2,275,439 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	28,570,855 株	23年3月期2Q	28,571,852 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の停滞から回復の兆しが見え始めましたが、ギリシャの債務危機による金融不安、欧米景気の減速、および円高の長期化が企業収益にも大きな影響を及ぼし、景気回復は難しい状況で推移しております。

この間、建設業界におきましても、被災地で瓦礫の最終処理が始まり復旧・復興にともなう需要が出てきたものの、建設投資の本格化にはまだ時間がかかる模様であり、引続き厳しい受注環境が続いております。

かかる中、当社グループにおきましては、前3ヵ年で再構築した経営基盤をベースとし、新たな中期3ヵ年経営計画を策定しました。本計画では受注の拡大と収益力の改善を最大のテーマに持続的成長の実現を基本方針とし、「選択と集中による受注拡大」、「収益力の向上」、「事業領域の拡大」を目標に、今後、震災復興に関連した動向も見据えつつ取り組んでいく所存であります。

なお、当社グループは売上高に占める公共工事の割合が高いため、売上高は通常の営業形態として上半期に比べ下半期に完成が集中する傾向があり、連結会計年度の上半期と下半期に季節的変動がありますが、それ以上に建設投資の遅れ等の影響が大きく、極めて厳しい業績となっております。当第2四半期連結累計期間につきましては、売上高70億38百万円（前年同四半期比5億93百万円減）、営業損失5億67百万円（前年同四半期は81百万円の損失）、経常損失4億85百万円（前年同四半期は43百万円の利益）、四半期純損失は5億95百万円（前年同四半期は2億78百万円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産の残高は、前連結会計年度末に比べて36億96百万円減少し、265億69百万円となりました。その主な要因といたしまして、受取手形・完成工事未収入金等、未成工事支出金および投資有価証券が減少したことによります。

(負債)

負債の残高は、前連結会計年度末に比べて29億42百万円減少し、52億9百万円となりました。その主な要因といたしまして、支払手形・工事未払金等が減少したことによります。

(純資産)

純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて7億53百万円減少し、213億59百万円となりました。その主な要因といたしまして、当第2四半期純損失等によるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は80.4%となり、前連結会計年度末と比べて7.3ポイントの上昇となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期比39百万円増加し、4億89百万円の収入となりました。これは、税金等調整前四半期純損失が前年同四半期比2億95百万円増加し、4億86百万円計上されたほか、仕入債務の減少によるキャッシュ・フローが前年同四半期比17億33百万円減少し、22億3百万円の減少となりましたが、他方、売上債権の減少によるキャッシュ・フローが前年同四半期比14億5百万円増加し、27億71百万円増加したほか、未成工事収支に係るキャッシュ・フローが前年同四半期比2億76百万円増加し、60百万円の支出となったこと等が主な要因です。

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期比3億82百万円支出が減少し、2億73百万円の支出となりました。これは、有価証券および投資有価証券の取得・売却及び償還によるキャッシュ・フローが前年同四半期比1億3百万円減少し、47百万円減少しましたが、他方、前年同四半期は、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が5億89百万円ありましたが、当第2四半期連結累計期間においては支出がなかったこと等が主な要因です。

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期比36百万円支出が減少し、1億33百万円の支出となりました。これは、借入金返済が減少したこと等が主な要因です。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ13百万円増加し、52億19百万円（前年同期四半期比10億95百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点においては、平成23年5月13日に公表いたしました、通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,949,504	4,200,240
受取手形・完成工事未収入金等	7,083,830	4,310,842
有価証券	5,099,943	5,192,442
未成工事支出金	1,875,025	1,522,374
材料貯蔵品	98,559	95,278
その他	1,112,735	540,976
貸倒引当金	△58,000	△29,000
流動資産合計	19,161,598	15,833,154
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	1,204,620	1,169,222
土地	2,614,888	2,614,721
その他（純額）	908,256	952,502
有形固定資産合計	4,727,765	4,736,446
無形固定資産		
のれん	260,117	238,441
その他	111,823	139,986
無形固定資産合計	371,940	378,427
投資その他の資産		
投資有価証券	4,560,764	4,231,470
その他	1,470,599	1,418,480
貸倒引当金	△27,345	△28,710
投資その他の資産合計	6,004,018	5,621,240
固定資産合計	11,103,724	10,736,114
資産合計	30,265,323	26,569,269
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,725,885	2,522,473
未払法人税等	171,377	23,322
未成工事受入金	962,669	549,419
完成工事補償引当金	1,000	17,000
賞与引当金	213,040	34,040
工事損失引当金	34,167	25,629
その他	749,097	818,000
流動負債合計	6,857,238	3,989,884
固定負債		
退職給付引当金	676,022	658,942
その他	619,452	561,067
固定負債合計	1,295,474	1,220,010
負債合計	8,152,712	5,209,894

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,907,978	5,907,978
資本剰余金	5,512,143	5,512,143
利益剰余金	14,091,380	13,410,061
自己株式	△885,203	△885,311
株主資本合計	24,626,299	23,944,871
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△138,464	△215,515
土地再評価差額金	△2,338,999	△2,338,999
為替換算調整勘定	△36,223	△30,981
その他の包括利益累計額合計	△2,513,688	△2,585,497
純資産合計	22,112,610	21,359,374
負債純資産合計	30,265,323	26,569,269

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高		
完成工事高	7,632,055	7,038,848
売上原価		
完成工事原価	6,703,383	6,546,707
売上総利益		
完成工事総利益	928,671	492,140
販売費及び一般管理費	1,010,426	1,059,478
営業損失(△)	△81,755	△567,337
営業外収益		
受取利息	49,863	29,891
複合金融商品評価益	50,645	45,889
受取配当金	22,612	42,485
その他	27,746	43,367
営業外収益合計	150,867	161,634
営業外費用		
為替差損	9,606	72,086
その他	15,721	7,346
営業外費用合計	25,328	79,433
経常利益又は経常損失(△)	43,783	△485,136
特別利益		
貸倒引当金戻入額	8,031	—
固定資産売却益	156	1,857
その他	331	—
特別利益合計	8,519	1,857
特別損失		
投資有価証券評価損	214,905	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	27,446	—
固定資産売却損	—	2,665
減損損失	—	525
その他	630	—
特別損失合計	242,982	3,190
税金等調整前四半期純損失(△)	△190,678	△486,470
法人税、住民税及び事業税	51,281	21,090
法人税等調整額	36,371	88,046
法人税等合計	87,652	109,136
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△278,331	△595,606
少数株主利益	—	—
四半期純損失(△)	△278,331	△595,606

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△278,331	△595,606
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20,940	△77,051
為替換算調整勘定	1,428	5,242
その他の包括利益合計	22,369	△71,808
四半期包括利益	△255,962	△667,415
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△255,962	△667,415
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△190,678	△486,470
減価償却費	180,953	163,456
減損損失	—	525
のれん償却額	21,676	21,676
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△26,760	△27,635
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△34,161	△17,079
賞与引当金の増減額(△は減少)	△38,782	△179,000
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	—	16,000
工事損失引当金の増減額(△は減少)	17,181	△8,538
受取利息及び受取配当金	△72,489	△72,664
支払利息	6,017	3,614
有価証券売却損益(△は益)	△2,988	△20
投資有価証券売却損益(△は益)	298	△38
投資有価証券評価損益(△は益)	214,905	—
複合金融商品評価損益(△は益)	△50,645	△45,889
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	27,446	—
為替差損益(△は益)	2,800	81,369
有形固定資産売却損益(△は益)	△1,800	2,970
売上債権の増減額(△は増加)	1,366,185	2,771,550
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△168,873	352,651
たな卸資産の増減額(△は増加)	△15	3,281
仕入債務の増減額(△は減少)	△470,115	△2,203,412
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△168,232	△413,250
その他	△121,727	691,450
小計	490,194	654,548
法人税等の支払額	△40,700	△165,421
営業活動によるキャッシュ・フロー	449,494	489,127
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△229,772	△475,303
定期預金の払戻による収入	40,015	421,630
有価証券の取得による支出	△4,899,142	△4,103,678
有価証券の売却及び償還による収入	5,486,079	3,502,443
有形固定資産の取得による支出	△129,409	△107,881
有形固定資産の売却による収入	121,831	6,016
無形固定資産の取得による支出	—	△35,056
敷金の回収による収入	1,000	—
保険積立金の解約による収入	6,381	—
投資有価証券の取得による支出	△720,822	△846,041
投資有価証券の売却及び償還による収入	190,416	1,399,886
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△589,182	—
貸付けによる支出	△9,505	△11,500
貸付金の回収による収入	15,351	14,745

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
利息及び配当金の受取額	73,406	71,200
その他	△12,769	△109,767
投資活動によるキャッシュ・フロー	△656,121	△273,304
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△50,000	—
長期借入れによる収入	50,000	—
長期借入金の返済による支出	△56,366	△28,068
リース債務の返済による支出	△11,464	△15,631
社債の償還による支出	△10,000	—
自己株式の取得による支出	△318	△108
配当金の支払額	△85,718	△85,712
利息の支払額	△6,017	△3,614
財務活動によるキャッシュ・フロー	△169,885	△133,135
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,373	△69,475
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△377,887	13,211
現金及び現金同等物の期首残高	4,427,251	5,206,051
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	74,079	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,123,444	5,219,262

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

工種別受注高

(単位：百万円)

区 分	前第2四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)		当第2四半期連結累計期間 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで)		比較増減	
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額	増減率(%)
法 面 保 護 工 事	1,156	12.2	1,363	15.8	206	17.8
ダ ム 基 礎 工 事	543	5.7	1,060	12.3	517	95.2
ア ン カ ー 工 事	1,390	14.6	914	10.6	△476	△35.2
重 機 工 事	1,355	14.3	1,492	17.3	136	10.0
注 入 工 事	3,425	36.0	2,158	25.0	△1,266	△36.9
維 持 修 繕 工 事	303	3.2	539	6.3	235	77.4
環 境 保 全 工 事	380	4.0	338	3.9	△41	△11.0
そ の 他 土 木 工 事	545	5.7	394	4.6	△151	△27.7
建設コンサル・地質調査	403	4.3	359	4.2	△43	△10.8
合 計	9,504	100.0	8,620	100.0	△884	△9.3